

続 花と龍 洞海湾の決闘（1966）

メディア 映画
ジャンル 任侠・ヤクザ
製作国 日本
色彩 Color
時間 90分
初公開日 1966/01/13

【解説】
火野葦平の人気小説を山下耕作監督・中村錦之助主演で映画化した「花と龍」の続編。「大阪ど根性物語 どえらい奴」の中島貞夫が新たに脚本家として参加している。
玉井金五郎は若松港に自分の一家を構えた。だが若松港の仲仕を牛耳ろうとする友田喜造と、その酒席に乱入した江崎組との喧嘩に巻き込まれ、なぜか江崎組から決闘状をたたきつけられてしまう。一人で殴り込みを待ちかまえる姿が江崎組を圧倒したことから、金五郎の株は一気に急上昇。しかしそれを良く思わない友田は、恩着せがましく金五郎と江崎との仲裁に乗り出してきた。いったんは仲裁を受けた金五郎だったが、親分衆を説き伏せ組合の結成に成功する。だが孤立してしまった友田は、密かに金五郎暗殺計画を進めるのだった。

【クレジット】
監督 山下耕作
企画 小川三喜雄
三村敬三
原作 火野葦平
脚本 田坂啓
中島貞夫
撮影 古谷伸
美術 鈴木孝俊
編集 河合勝巳
音楽 三木稔
擬斗 足立伶二郎
助監督 原田隆司
出演 中村錦之助 玉井金五郎
佐久間良子 玉井マン
淡路恵子 Keiko Awaji 蝶々牡丹のお京
田村高廣 Takahiro Tamura 森信之助
月形龍之介 吉田磯吉
浜村純 江崎万吉
神木真寿雄 清七
中村錦司 六ゾロの源
江木健二 大川時次郎
遠山金次郎 城三次
菅原俊夫 中学生の俊次
宮園純子 君香

佐藤慶	友田喜造
日高澄子	島村ギン
小松方正	平尾角肋
永井智雄	品川信健
岩本多代	染奴
小田部通麿	久造
大木晤郎	新治
小山田良樹	土方
鷹司譲紀	友田の乾分
木谷邦臣	友田の乾分
島田秀雄	卓屋